

神代地域運営体だより

平成 23 年 5 月 2 日

第 1 号

通巻第 6 号

ご .. あ .. い .. さ .. つ ..

ゆるやかな桜前線の北上とともに、皆様におかれましては、農作業その他でご多忙の日々をお過ごしのこととお察し申し上げます。

神代地域運営体におきましても、4月9日（土）に総会を開催し、23年度をスタートさせたところでございます。その中で、円滑な世代交代を図りたいことから、若者会からの12名の執行部入りの実現できたことは目玉の一つと考えております。

今後、この若い力を前面に出した活動を展開して参りたいと思いますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

神代地域運営体 会長 細川 俊雄

発行機関 神代地域運営体

発行責任者 古郡朝男

神代字野中清水 292-1

TEL 44-2112

本年度の目標

『 神代の明日に役立つ運営体活動をめざす 』

産業振興支援部

(基本方針)

- ・地産地消を軸とした特産品開発を推進し、地域経済の活性化をめざす

(主な施策)

- ・乾燥野菜の製造に着手し、試食会等の機会をもつ
- ・神代いぶりがっこの製造、販売に向けた取り組みを展開していく

生活環境支援部

(基本方針)

- ・安心、安全で潤いのある生活環境事業の推進

(主な施策)

- ・集落案内板の5月31日設置完了をめざす
- ・防災マップを作成し、地域住民の自主防災意識の向上をめざす
- ・案内板を有効活用した観光事業を推進する

福祉支援部

(基本方針)

- ・高齢化社会に対応した柔軟性ある活動の展開

(主な施策)

- ・長寿を祝う会への協力
- ・除雪ボランティア制度の充実化を図るとともに、行政と連携した活動を展開していく

伝統文化支援部

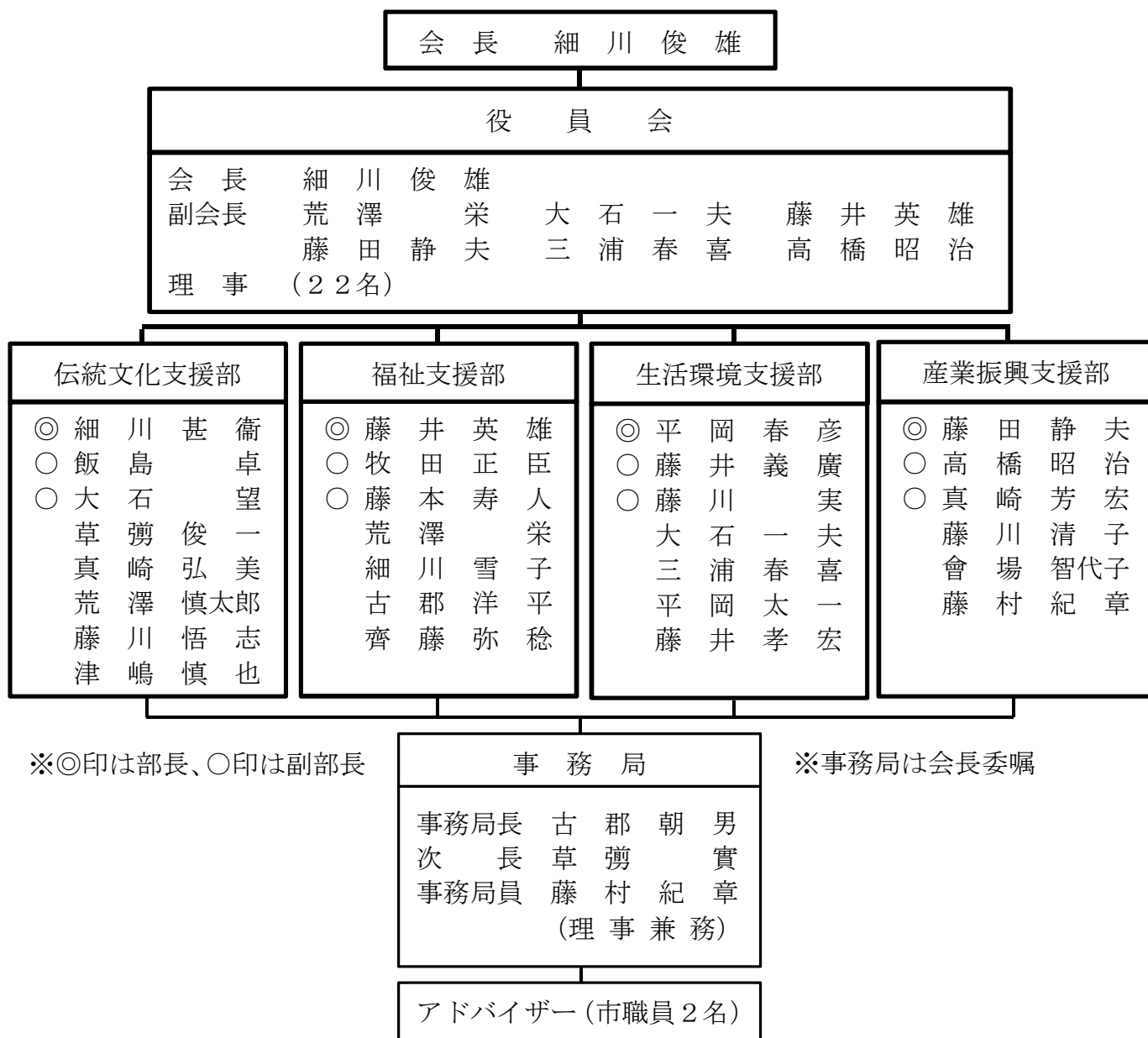
(基本方針)

- ・地域文化財産の調査活動を通して、その実態把握につとめる

(主な施策)

- ・梅沢ささら等を中心とした保護及び継承
- ・各種関係団体、グループ、サークルの育成及び支援

《神代地域運営体組織図》



事務局から

- 神代地域運営体第2次体制が決まり、各支援部も新たな気持ちで「神代の活性化」をめざして活動をはじめております。今後、支援部の施策の中で地域（集落）の皆さんと共に活動する機会も多くなることと思いますので、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。（目標はあくまでも神代の活力ある地域づくりです。）
- 本運営体はボランティア団体であり、神代のために役立とうという人たちの組織でもあります。他地区の運営体も同様のスタイルで歩みを進めていくものと思いますが、目的や施策等は地区の事情によって異なりますので、ご理解の程お願いいたします。
- 神代地域運営体の決定機関は「役員会」です。（合議制を重視）
- 各支援部の施策へのアイデア、要望をお待ちしております。身近な役員または事務局へご連絡ください。

運営体事務局 0187-44-2112 (担当 津嶋・三浦)